

○平日ガイドウォーク

1. 日 時：2020年12月24日（木） 10:00～12:00 天気 曇り
2. リーダー：H ききみみメンバー：5名
3. 参加者数：大人 2名 子供 0名 対象者：2キロ程度の歩行が自力で可能な方
4. ねらい：冬芽を観察する。
5. 活動場所：チョウの庭、水飲み広場、藤棚、芝生広場、①～⑧、
6. 活動内容：落葉樹の冬芽を観察する。冬芽の解説書（プリント）と実際の冬芽を見比べて樹木名を確認する。
その樹木の花や葉を写真で見ってもらう。

時間・場所	内 容
10:00	・スタッフの自己紹介 ・参加者の自己紹介 ・全体の流れの説明 ・冬芽についての簡単な説明
10:15	・チョウの庭で、ミヤマガマズミ、ウツギ、クサギ ・水飲み広場、ガマズミ、ニシキギ、コナラ、エノキ、アキニレ、 ・藤棚、カキノキ、イロハモミジ
11:00	・芝生広場、アカメガシワ、ネジキ、ケヤキ、 ・①～⑧ ヤマコウバシ、アズキナシ、リョウブ、タカノツメ、エゴノキ、カマツカ、
11:40	・東屋 休憩（水分補給） マルバアオダモ、アオハダ、オオバヤシャブシ、コバノガマズミ
12:00	・中央広場（解散） センターで、アンケート記入

7. ふりかえり

- ・途中で雨がパラパラと降ってきたが、すぐに止んでよかった。
- ・参加者の感想：一人で歩いたら、注目しない冬芽ですが、今日のようにテーマとして取り上げていただき実際に見て解説していただくと、同じ冬芽でも木によって、こんなに違うのかと知ることができました。
- ・冬の木の芽の形がプリントを見ながら観察したので、よく勉強になりました。

8. リーダーの感想

- ・冬芽という地味なものを観察するので、どのように興味を持ってもらうか苦労した。
- ・この“森”の観察コースにある落葉樹の冬芽のみを編集してプリントを作成した。
- ・冬芽が手の届くところがあれば虫眼鏡で確認できるが、多くは高い木の上にあるので、双眼鏡を使用して確認した。しかし、高いところの冬芽を観察するのは大変難しかった。
- ・冬芽を見て、その樹木の名前がわかるようになればいいのですが、今日は解説書（プリント）と実際の樹木の冬芽を見比べて、確認することを目的としました。

9. その他（用意するもの・配慮など）

- ・双眼鏡、虫眼鏡、編集した冬芽のプリント（解説書）